

新型コロナワクチン接種を受ける時のポイント

～高次脳機能障害のある方を支援している皆様へ～

【準備】

1. 最近のことを忘れている場合があります。(例:2週間前に発熱したのに、「最近1ヵ月以内に熱が出たり病気にかかったりしましたか」に「いいえ」と回答するなど) 予診票の質問事項について確認しましょう。
2. ワクチン接種について本人の意思を確認しましょう。意思確認が難しい場合は、かかりつけ医に相談しましょう。



【予約】

3. 慣れない場所で迷ったりすることがあります。できるだけ、かかりつけ医や慣れた会場を選ぶとよいでしょう。
4. 予約日時をカレンダーやメモリーノートなどに書くとよいでしょう。



【当日】

5. 接種は決められた時間に順番に受けられます。持ち物(接種券・予診票・本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証など)・お薬手帳をすぐ出せるようにしておく)とスムーズです。
6. 体調不良(発熱等)なのに接種会場に行ってしまうたり、接種の前後で大事な指示を聞き逃したりすることがあります。急かさずひとつずつ確認しましょう。



【関連リンク】

- ・コロナワクチンナビ(厚生労働省):<https://v-sys.mhlw.go.jp/>
- ・新型コロナワクチンについて(厚生労働省):

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_00184.html

国立障害者リハビリテーションセンター
高次脳機能障害情報・支援センター